

住宅建築に必要な費用

建築工事費

建築工事費は、工務店に対して支払う住宅の建築費用です。本体工事費、付帯工事費、別途工事費などと分けられることもありますが、一般的には全てを含めた工事費用を建築工事費と呼びます。工務店への支払いは、通常三回～四回に分けて行われます。

工事請負契約書印紙代

工事請負契約書印紙代は、工務店との間で契約が交わされる際に必要な費用です。取引代金（契約書に記載される工事請負金額）によって印紙代は異なります。

設計監理料

設計料は、設計監理業務の対価として設計事務所に頂く費用です。

建築確認申請料・検査料

建築確認申請料は、確認申請や完了検査などを行う際に必要な証紙の費用です。

地盤調査（保証）費用

建物を建てる前に、地盤の状態を調査することです。保証をつけることもできます。

水道加入金

水道加入金は、水道を使用するための権利金です。各自治体によって料金は異なります。

登録免許税（建物表示登記）

建物表示登記は、所在、家屋番号、種類、構造、床面積、新築した日付、所有者などの項目を登記所に登記することです。建物表示登記の登録免許税は無税なので費用はかかりませんが、手続きを代行してくれる土地家屋調査士への報酬が必要になります。

登録免許税（所有権保存登記）

所有権保存登記は、その建物の所有権が誰のものを示すために登記所に登記を行うことです。登録免許税の他に手続きを代行する司法書士への報酬が必要です。

各祭典費用

各祭典費用とは、地鎮祭の費用や上棟式の費用、近隣挨拶費や工事関係者へのお茶菓子代などのことです。これらは絶対に必要な費用という事ではありませんが、工事関係者や近隣への気配りは最低限行うようにしましょう。

引越し・仮住まいの費用

新築の場合は現在お住まいのところから新居までの引越し費用、建替えの場合は、仮住まいをする場所の家賃と引越し費用2回分（旧宅 仮住まい、仮住まい 新居）が必要となります。

既存建物の解体費

建替えの場合には建築工事費のほかに既存建物を解体する費用も必要となります。

その他の費用

お庭などの外構工事、カーテン・家具などの費用は建築工事費に含まれません。必要な場合にはあらかじめ予算をみておく必要があります。